

1 学年年間指導計画

テーマ : 「自己認識と進路選択」

学習内容

	テ ー マ	主 な 学 習 内 容	留 意 点	時間数
1	「総合的な学習の時間」とは何だろう	○「総合的な学習の時間」の内容を理解する ・オリエンテーション ・年間スケジュール ・評価表「Foot Step」の説明	「総合的な学習の時間」の学校目標と学年テーマとを踏まえて、3年間に及ぶ学習の概要を理解する。	2
2	自分を知ろう(1) これまでの自分	○これまでの自分を知る ・中学校での「総合的な学習の時間」を振り返る ・中学校時代に考えていた高校卒業後の進路を思い起こす ・自分史を書く、「私の生き立ち」	原稿用紙に「私の生き立ち」を書くことによって、過去から現在に連続と継続している自己を把握し、そこから将来の自己を創造していく力を付ける。	3
3	自分を知ろう(2) いま及びこれからの自分	○現在の自分を理解し、これからの自分を見つめる ・職業レディネステスト(自己理解検査) ・次学年からの進路類型研究 ・クラス類型・科目選択を考える(進路研究、文系・理系)	2年生から進路別に類型クラスに分かれるので、その準備に入る。 特に自己の特質を考えた上で選択をする。 レディネステストは、市販のものを使用する。	3
4	いろいろな職業を知ろう	○自己実現を図る手段として多くの職業を理解する ・社会人進路講座 ・現代社会と自分の職業(他教科との連携) ・人権と社会生活(他教科連携、国語・公民・英語・保体、クロスカリキュラム)	社会人(生徒の保護者でもよい)による進路の話を聴く。 複数の教科によるクロスカリキュラムを、「職業」のテーマのもとに実施する。 なお職業による差別意識にも言及し、人権教育を行う。	6
5	大学を知ろう	○進学を目指す普通科高校生としての進路研究を深める ・大学生の先輩と語る(現役大学生との対話) ・上級学校(大学等)見学 ・3年生の先輩の体験をきく(3年生とのミックスクラス)	大学見学や卒業生による進路講話を実施する。 3年生の生徒との縦割りホームルームを行い、3年生から進路に対するアドバイスを得る。	7
6	自分を表現しよう	○自己の確立を図り、自己表現が出来るようにする ・クラスの主張(討論、制作・発表) ・私の主張みんなの主張(クラス発表、学年発表、弁論大会)	学校祭で行うクラス討論を踏まえて、クラスの主張をさせる。 学年末にかけて、学年弁論大会を行う。 自己表現できるような援助と評価・指導を行う。	12
7	この一年を振り返ろう	○この一年の総合的な学習の時間(まとめ)	評価表「Foot Step」にまとめ、自己評価を行う。	2